



株式会社 ゆがふホールディングス



響きあう、豊かさと夢

ゆがふグループ

「ゆがふ」に
込めた想い

ゆがふ(世界報)とは、沖縄の方言で

「豊年満作」や、「世の中が豊かで平和でみんなが幸せでありますように」
という願いを込めた言葉です。

私たちゆがふグループは、

常に成長し続け、豊かで平和な地域社会へ貢献する企業集団を目指します。

経営理念 *Mission*

私たちゆがふグループは、安全で快適なプロダクトやサービスの提供を通して、沖縄の発展と環境保全に貢献します。
また、お客様にとっての新たな価値と感動を創造し、豊かな社会の実現に責任と誇りをもって挑戦し続けます。

ビジョン *Vision*

ゆがふグループは、各事業領域における活動を通して、人々が物心ともに幸福で豊かに暮らす社会の実現に、全力で取り組む企業集団です。

価値観 *Values*

1.不易流行(ふえきりゅうこう)

- ・変わらない本質と価値観を守り続けます
- ・変化に対応し、さらに変化を先取りします
- ・新しいプロダクト、サービスの創造に挑戦し続けます

2.ちむぐくるとソロバン

- ・高い志をもって自らの使命を果たします
- ・公明正大に適正利益を追求します
- ・物心ともに豊かな社会の実現へ貢献します

3.共に歩む

- ・グループ内外と積極的に連携し、共に成長し続けます
- ・全ての役職員は創意工夫、切磋琢磨し成長し続けます
- ・善き市民として、常に地域社会と共に歩みます

役割 *Strategy*

1.響きあう

グループシナジー創出を基軸とした戦略立案と迅速な意思決定を行います

2.共にある

経営資源の適切な配分と実行を行い、事業会社を支援します

3.高めあう

人が自ら育つ組織風土作りと支援を行います

株式会社 ゆがふホールディングス

会社名:株式会社 ゆがふホールディングス
所在地:(名護本店) 〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-53-5551 FAX0980-53-5585
(浦添本社) 〒901-2134 沖縄県浦添市港川512番地55(8階)
TEL098-987-6795 FAX098-987-6796
設立日:2009年10月1日
グループ資本総額:3億6,000万円
グループ総売上高:262億円(2022年9月期)
グループ従業員数:約725人(2022年9月期)
U R L:<https://www.yugaf-hd.com/>

沖縄シャングリラ Okinawa Shangrila

会社名:株式会社 沖縄シャングリラ
所在地:〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-54-6677 FAX0980-54-6675
設立日:1991年8月
資本金:1億円
売上高:4億1300万円(2022年9月期)
U R L:<https://www.oki-shangrila.jp/>

株式会社 ゆがふファシリティ

会社名:株式会社 ゆがふファシリティ
所在地:〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-43-9446 FAX0980-43-9449
設立日:2019年8月23日
資本金:1億円
売上高:5億800万円(2022年9月期)
U R L:<https://yugaf-fa.co.jp/>

屋部土建 YABUDOKEN

会社名:株式会社 屋部土建
所在地:(名護本店) 〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-53-2227 FAX0980-53-5530
(浦添本社) 〒901-2134 沖縄県浦添市港川512番地55(7階)
TEL098-879-7704 FAX098-943-7707
設立日:1933年(法人登記は1950年3月)
資本金:1億円
売上高:22億4700万円(2022年9月期)
本社・支店:浦添本社、中部営業所、石川事務所、宮古営業所、
石垣営業所、鹿児島営業所
U R L:<https://www.yabudoken.co.jp/>

前田産業ホテルズ MAEDASANGYO HOTELS

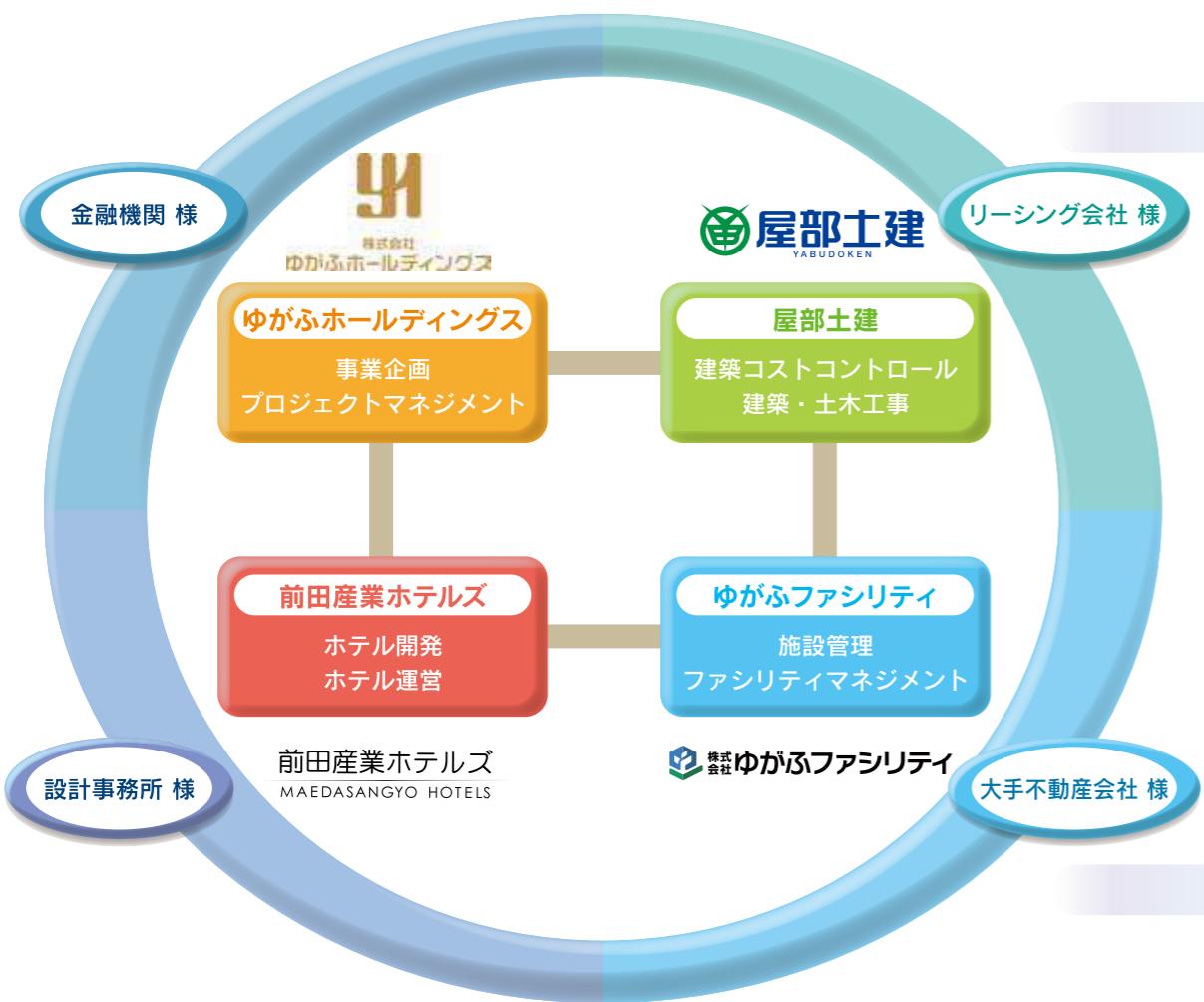
会社名:株式会社 前田産業
所在地:〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-53-0875 FAX0980-53-0878
設立日:1986年3月
資本金:5,000万円
売上高:22億4700万円(2022年9月期)
施設名:ホテルゆがふいんおきなわ
ホテルゆがふいんBISE
ホテルマハイナ ウエルネスリゾートオキナワ
アラマハイナ コンドホテル
オキナワ ハナサキマルシェ
ロイヤルビューホテル美ら海
ホテルアラクーシュ オキナワ
U R L:<https://www.maedasangyo.net/>

■ 開発プロジェクトへの取り組み

ゆがふホールディングスは、建設・不動産・ホテルなど多岐にわたる事業ドメインを活かし、オフィス・ホテル開発、公民連携事業(PPP/PFI)を手掛けています。

今後もステークホルダーと協働しながら、多くの開発プロジェクトへ参画を目指します。

▽企業連携による事業参画イメージ



▽ デベロッパー事業

ホテルやオフィスの企画、開発をとりまとめるデベロッパーとして、事業企画からマーケティング、収支立案、建築マネジメント、施設運営、維持管理まで一気通貫で行います。

▽ 公民連携事業 (PPP/PFI)

民間のノウハウを公共施設の整備・運営に活かす公民連携事業へ積極的に取り組んでいます。金融、設計、建設・不動産など多くのステークホルダーの皆様と連携し、効率的な公共施設整備に向けた提案を実施します。

※【PPP／PFIとは？】

PPP(Public Private Partnership)とは、公共主体と民間が連携して公共サービスを提供する手法を幅広く捉えた概念。PPPの一手法であるPFI/Private Finance Initiative)は、公共施設等の設計・建設、維持管理、運営等を民間の資金や経営能力、技術的能力などを活用することで、効率化やサービスの向上を図る公共事業の手法。

■ 実 績

デベロッパー事業



▽ ゆがふBizタワー浦添港川

ホテル・オフィス複合施設である「ゆがふBizタワー浦添港川」が2022年11月に竣工した。オフィスエリアには、ゆがふグループの拠点だけでなく、テナントとして多くのIT企業が入居。また、浦添市初の本格的なホテルであるホテルアラクージュ オキナワも、ゆがふグループの前田産業にて運営を担っている。当事業は、事業主体のゆがふホールディングスが、企画・設計・施工・維持管理に対する一気通貫のマネジメントを実施。総事業費100億円超、高さ80mの超高層ビル。



▽ アラマハ이나 コンドホテル／オキナワ ハナサキマルシェ

本部町の海洋博公園／沖縄美ら海水族館近くに2019年開業したコンドミニアムリゾートと商業施設。

前田産業ホテルズにてホテル・商業施設の企画・運営、不動産販売会社と連携したコンドミニアム販売を行った。

11階建、全100室、商業施設14店舗。

公民連携事業



▽ 海上保安庁宿舎PFI事業

屋部土建が代表企業を務めるPFI事業。沖縄県内のPFI事業で初めて建設会社が代表企業を務めた案件。

宮古島海上保安部の職員が入居する宿舎(87戸)を民間事業者にて「資金調達・設計・施工・維持管理」まで一気通貫で実施。

※施設整備が完了し、維持管理業務に移行(2023年現在)



▽ うるま市公有地活用事業

うるま市昆布地内にある約6,000坪の市有地を屋部土建にて購入。

土地取得プロポーザルにおいて、技術研修センターを整備し、DX活用による地域建設業の生産性向上に寄与することを提案した。

建築新工法の実証、大型プロジェクトの施工検討、DX教育の拠点として活用している。

技術と創造、そして信頼

築いてきたのは、3つの信念と、感謝の心。

私たちは、創業以来受け継いできた「技術力」と「創造力」を礎に、これまで半世紀以上もの間お客様に支えられ確かな「信頼」を築いて参りました。これからも、技術の研鑽、人材育成、事業の発展を通して地域社会に貢献していきます。

土木本部

~安全で便利な暮らしに必要な社会基盤の整備~

土木本部は、道路、橋梁、空港・港湾、宅地や土地の造成、防災、災害復旧など社会や産業の社会基盤の整備に関する工事を担当し、安全で便利な暮らしを支えています。現場ではIoTやICTのような最新技術の導入を積極的に進め、業務効率化や品質向上、安全の確保、労働力不足、労働環境の改善など業界の抱える課題解決にも取り組んでいます。また、海事工事部では沖縄県の海洋土木技術のトッププランナーとして護岸・防波堤、埋立・浚渫、橋梁工事など専門性の高い工事を行います。

建築本部

~豊かな生活空間の創造~

建築本部では、沖縄県内の公共施設、オフィスビル、宿泊施設、商業施設、住宅、マンション、医療・福祉施設、教育・文化施設など多様な建築物を施工しています。

さまざまな建設プロジェクトの調整管理を担当するだけでなく、建物の企画提案、設計段階から参画し、竣工後のメンテナンスまで、建物のライフサイクル管理を行います。私たちは、めまぐるしく進化する技術革新に対応すべく、絶えず技術者育成に取り組み、新技術や工法に積極的にチャレンジして参ります。

上:那覇空港滑走路増設工事(2013~2019年)

下:本部港(本部地区)岸壁(-10.0m)整備工事(2022年)



津嘉山酒造所修復工事(名護市)

2018年



うみそらトンネル換気塔外階段工事(那覇市)

2011年



道の駅許田情報ターミナル建築工事(名護市)

2021年



中城湾港(泡瀬地区)
地盤改良工事

2018年



名護市営球場建築工事(A工区)

2019年

屋部土建のあゆみは

沖縄の歴史とともに

1933(昭和8)年の創業以来、沖縄戦、戦後復興、本土復帰そして現代まで、県経済と地域社会の変わりゆく時代の中、その発展の社会資本整備を通して歴史の一部となり、土木・建築技術者として力を尽くして参りました。

今後も「飽くなき挑戦」を念頭に沖縄発の総合建設業として、世の中から必要とされ続ける建設会社を目指します。



1965年の屋部村内での工事現場の様子



沖縄県公文書館
1994年



平和の礎
1995年



沖縄美ら海水族館
2002年



ゆがふBiタワー浦添港川建築工事(2022年)

世の中から必要とされる 県内 No.1 の建設会社を目指して

沖縄県は全国一の出生率や独自の文化、入域観光客数やIT企業の進出の増加など高いポテンシャルを有しています。また地理的にもアジア市場の人やビジネス、物流の拠点として県内経済はさらなる成長が見込まれています。屋部土建は、常に進化し続けながら建設業を通して皆様に新しい価値を創造し続けます。



インフィニティプール(アラハマイナ コンドホテル)

第二の我が家として選ばれるNo.1ホテルになる



 ゆがふいん おきなわ
HOTEL YUGA-IN OKINAWA

沖縄美ら海水族館をはじめ、沖縄本島北部観光の拠点として最適なロケーションのシティリゾート。ビジネス、観光、宴会、ウェディングなど幅広い用途でご利用いただけます。広大な21世紀の森公園や穴場ビーチへ徒歩圏内。



 MAHAINA
WELLNESS RESORT OKINAWA

沖縄美ら海水族館を有する国営海洋博公園が真向かいという好立地の大型リゾートホテル。海を望む40平米以上の客室は長期滞在にも大人気。屋内外プール、大浴場、開放感たっぷりのラウンジ&BARで癒しのひと時を。



 Ala MAHAINA
LUXURY HOTEL

全室オーシャンビューでキッチンを備えた「コンドホテル」スタイル。ゆったりとした空間で暮らす様にリゾートを楽しめる。美ら海へと繋がるようなインフィニティプールや最上階の展望大浴場、地元の食材を楽しめるレストランなど、館内施設も充実。



 ROYAL VIEW HOTEL
CHURAUMI

沖縄美ら海水族館に1番近いホテル。ホテルから一步飛び出せば沖縄美ら海水族館やエメラルドビーチまで歩いていける距離にあります。お部屋からは時間帯によってドラマチックに表情を変える色鮮やかな美ら海を臨み、1日飽きることなく遊びつくせます。



 SKi
OKINAWA HANASAKI MARCHE

レストラン、カフェ、フードコートなど、沖縄の食の魅力を集約したグルメエリアをはじめ、名産品を集めたショップや華やかな賑わいを見せるイベントスペースまで。「マルシェ」の名にふさわしい多彩な魅力が咲き誇ります。



沖縄の“ちむぐくる”をもって
お客様をおもてなし致します

“ちむぐくる”は、沖縄の方言で「まごころ」「思いやり」などの意味です。それを私たちは「心の奥底から湧き出る、身体全体で相手を思う気持ち」と考えます。また、沖縄の歴史や文化、伝統に根ざした、奥深いホスピタリティでもあると見えます。お客様に癒しと喜びと満足を感じていただくために、常に“ちむぐくる”をもっておもてなしをいたします。



 HOTEL
Ala COOJU
OKINAWA

空港から約25分のアクセス。浦添市港川に立つ高層複合ビルにありながら、やんばるの森に立つ大きなガジュマルの木の上でくつろぐようなやすらぎを感じるホテル。眼下に東シナ海を一望。温かみのある開放感に溢れるステイをお楽しみいただけます。





探す・建てる・リフォーム

「シャングリラと出会えてよかったです」…

そんな声をききたくて、社員自身がイキイキと仕事を楽しみ、お客さまと一緒にワクワクできる企業を目指しています。

■ 住宅開発事業

一邸一邸に心をこめて、永い時を経ても決して色褪せることなく、愛され続けていく価値ある住まいをご提案します。自由設計住宅「シャングリラハウス」、世代を超えて住み継がれる家「オーガニックハウス」、そして2つのノウハウを生かして生まれた規格住宅「Rシリーズ」。専門の住宅アドバイザーがお客様の「住まいのかた」と一緒に考え、わかりやすくアドバイス致します。

■ 不動産開発事業

県内における不動産開発の豊富な実績で、地域に根ざしたまちづくり・分譲地開発を行います。

グループの総合力を活かして土地の開発事業を自ら行い、土地の取得から不動産の有効活用、売買、仲介、賃貸管理などを通してお客様の不動産の価値を高めます。

県外のお客様には、温暖な沖縄でのセカンドライフのサポートも行っています。



■ リフォーム事業

浴室や出入口、手すりなど老後の身体の衰えをカバーする介護リフォームから、日常生活を豊かにするためのキッチンやトイレ、洗面所など水回りのリフォームまで、住まいの充実、生活を快適にする工夫を提案いたします。



ゆがふファシリティは、お客様の建物や施設などの資産の維持管理をとおして機能や利用環境を最適化し、資産価値の維持向上に貢献します。

また、建物の機能を高める改修工事や營繕活動をはじめホテル業務や清掃業務、不動産事業など、お客様に総合的かつ専門的な最適プランを提案できる「施設コンシェルジュ」を目指します。

目指しているのは施設コンシェルジュです

■ 施設管理業務

設備機能を十分に発揮させ、安全、快適なビル環境の維持管理を行います。また、技術者による定期巡回点検を行い、ビルの適正な維持管理を行います。

〈業務内容〉

環境衛生管理 / 電気設備管理 / 空調設備管理 / 給排水設備管理 / 防災設備管理 / 昇降機設備管理



■ 清掃業務

清潔で快適な環境を“こころ”をこめて提供いたします。オフィスの清掃にとどまらず、商業施設の清掃も行います。

〈業務内容〉

日常清掃 / 定期清掃 / 特別清掃



■ ホテル業務

お客様に快適な時間を過ごして頂けるよう、客室の清掃、ベッドメイキング、アメニティの補充をはじめ、ホテル内のパブリックスペースを常に清潔で美しくを“こころ”をこめて提供いたします。

〈業務内容〉

客室整備 / 日常清掃 / 定期清掃 / 特別清掃



■ リノベーション業務

建物や設備の維持、保全情報をもとにリニューアル計画を提案し、ビルのライフスタイルの変化に対応した改修工事、改築工事を行います。

〈業務内容〉

電気工事 / 配管工事 / 消防設備工事 / 塗装工事 / 防水工事 / 建物調査診断



■ コンビニ事業

2023年1月12日にOPEN致しましたローソンゆがふBizタワー浦添港川店。地域住民の方達へ愛される店舗運営を心がけております。お近くへお立ち寄りの際は、ご利用ください。スタッフ一同ご来店お待ちしております。



■ 不動産事業

不動産のことなら私たちにお任せください。企画開発事業から売買仲介、賃貸仲介・管理まで一貫した体制で業務を担い、クライアント様との円滑な信頼をつなぎます。

〈業務内容〉

開発事業 / 売買仲介 / 賃貸仲介 / 賃貸管理 / 資産コンサルティング / 投資用企画商品開発 / 商業施設誘致 / コインパーキング事業 / 保険事業 / 民泊・マンスリー運営





OUTLINE 物件概要

建物	ゆがふBizタワー浦添港川
所在地	沖縄県浦添市港川512番55
構造	鉄骨造(CFT構造)・制振構造
規模	地上17階
敷地面積	13,770m ² (4,165坪)
建築面積	3,065m ² (927坪)※駐車場棟を除く
延床面積	23,550m ² (7,123坪)※駐車場棟を除く オフィス/ 10,755m ² (3,253坪) ホテル/ 6,844m ² (2,232坪)
施設用途	オフィス・ホテル・店舗
設計監理	株式会社国建
施工	株式会社屋部土建
開業	2022年11月



やんばるの大きながじゅまるの上でくつろぐような
ステイが叶うシティリゾートホテル



がじゅまるの木の根をくぐるイメージの印象的なエントランス。



小さなお子様連れのゲストに人気の「畳小上り」ルームなど、ゆったりと快適な客室。



レストランでは地元の食材をふんだんに使った洋食シェフによる多彩なメニューをご提供。



高層階からの美ら海を見渡すインフィニティープール。



ゆがふグループの 地域貢献

誇りを持って
地域に根をはる企業集団であるために
CSR SDGs



「地域社会への貢献」は、ゆがふグループが大切にしている経営理念です。

地域と共に成長し、発展することを目指して、「環境保全・エコ活動」「青少年育成支援」「地域交流」「寄付活動」を中心に取り組みを行っています。

環境保全・エコ活動

事業所近隣の定期的な自主清掃活動に加え、各種団体主催のビーチクリーンや沿道の除草作業、花植えや桜の木の保全活動に参加するなど、地域の美化に努めています。

建設業においては、建設生産から生じる環境への影響をモニタリングし、汚染の予防や環境保全の継続的な改善を実施しています。

ホテル業では、新規開業施設全体の30%を緑地化したほか、連泊のお客様のご協力を得てステイ清掃の頻度を抑え節水や水質汚染の抑止に努めています。また、地元食材を使用することで、輸送に伴うCO2排出量や保管にかかるエネルギー軽減に寄与するほか、フードロス削減のための啓蒙活動を実施中。

地域交流活動

地域のお祭りや伝統行事、経済団体のボランティア活動に積極的に参加しています。

ホテル業においては、地域の観光業を盛り上げるため、本部門の「もとぶミス桜」や名護市の「名護さくらの女王」「がじゅまる王子」など、地域の観光大使を輩出。地域の公式行事に参加し県内外へPRする公務を主として活動しています。

また、2020年に着工した「ゆがふBizタワー建設工事」では、岩手県花巻市の株式会社ヘラルボニーが展開する『全日本仮囲いアートプロジェクト』に参画。浦添市の社会福祉法人若竹福祉会のアーティストによる「Art Brut(アール・ブリュット)※作品で、建設工事現場の仮囲いを行いました。

※美術の専門教育を受けていない人が独自の発想・手法で生み出す芸術を意味するフランス語。「生き(き)の芸術」と訳される。日本では障がい者が主な担い手となる。

寄付活動

琉球弧に生息する希少な野生生物を守るNPO法人どうぶつたちの病院 沖縄」や、離島の医療格差改善の為、航空機を活用した医療活動に取り組む航空医療チーム「NPO法人メッシュ・サポート」への定期的な支援を行っています。

また、文科省の「トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム 地域人材コース」に継続的な寄付活動を行うほか、自然災害時や地域社会に必要とされる大小様々な募金活動に参画しています。

青少年育成支援活動

地域の学校(小学校・中学校・高校・大学)からの職場体験やインターンシップを受け入れています。また、地域の小中学校でキャリア教育講話やマナー講習会などを実施。

ホテル業においては、技術的・職業的スキルなどの指導研修受け入れとしてキャリア教育に積極的に取り組んだことで、2019年に名護市教育長より感謝状を授与されました。また、青少年の健全な育成と地域貢献を目的に野球やフットサルなどのスポーツ大会を主催しています。



毎月恒例の道路清掃活動



ゆがふいんおきなわ杯争奪
国頭地区中学校野球大会



小学校への出前授業



全日本仮囲いアートプロジェクト
への参画



「やんばる地産地消フェア」への
出店や朝市支援



少年フットサル大会の開催



テーブルマナー講座



首里城基金への寄付

Recruit 鳥の目、虫の目を持つ仲間を求めています

ゆがふグループは、常に進化し続けたいと努力をしています。私たちの経営理念に共感し、グローバルな視点から地域課題の解決まで、俯瞰的視座と専門的な知見を持つ方を常に歓迎いたします。

お問い合わせ先: 株式会社 ゆがふホールディングス
(名護本店) 〒905-0014 名護市港二丁目6番5号 TEL0980-53-5551 FAX0980-53-5585 E-mail info-ygf@yugaf-hd.com
(浦添本社) 〒901-2134 沖縄県浦添市港川512番地55(8階) TEL098-987-6795 FAX098-987-6796

ゆがふグループ History

1933～

1995

2000

2009～

2022

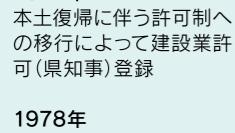
屋部土建

1933年
名護市屋部に
「屋部土建」創業

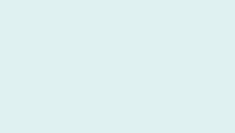


1949年
琉球政府の登録制開始
により建設業登録

1950年
資本金400,000円で
発起設立、株主法人登記



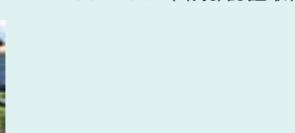
1982年
中部支店設置(宜野湾市
大山)



1995年
名護市港に本店移転



2000年
第7回公共建築賞、九州・沖
縄地区で優秀賞を受賞



2001年
ISO9002(品質)認証取得

2004年
ISO14001(環境)認証取得

ゆがふホールディングス

2009年10月1日
「株式会社ゆがふホールディングス」設立

2011年
屋部土建住宅部門を「株式会社ゆが
ふハウス」として新会社設立
代表取締役前田裕繼が秋の叙勲
「旭日双光章」受章

2014年
グループ資本戦略の見直しにより屋
部土建と前田産業減資、万田建設、
沖縄シャングリラ、美善建設を増資
「株式会社ゆがふバイオテクノ」、
「株式会社ゆがふハウス」資本解消

2019年
法人設立10周年

2016/2021年
屋部土建に万田建設、美
善建設を吸収合併

2022年
浦添市港川に「ゆがふ
Bizタワー浦添港川」
完成。浦添本社設置



2020年
法人設立70周年

2021年
美善建設を吸収合併

万田
建設

1986年
「羽地工設」設立(1997年、「有限会社万田建設」へ社名変更)

2009年
「株式会社万田建設」へ社名変更

2016年
屋部土建へ吸収合併

美善
建設

1968年
浦添市牧港に「伊禮豊店」
として創業

1983年
「有限会社美善産業」とし
て法人設立

2010年
M&Aにより
「有限会社美善建設」をグループ化

2011年
「株式会社美善建設」へ法人格変更

2018年
法人設立35周年

2021年
屋部土建へ吸収合併

前田産業ホテルズ

1986年
「有限会社前田産業」設立

1989年
「ホテルゆがふいんおきな
わ」開業 ①

1992年
日本ハムファイターズ(現・北海道
日本ハムファイターズ)春季キャ
ンプ受け入れ開始(ホテルゆがふ
いんおきなわ)

1993年
「ホテルゆがふいんBIE」開業②



2000年
九州・沖縄サミットプレスセンターカフェ対
応(ホテルゆがふいんおきなわ)

「ホテルマハaina ウエルネスリゾートオキナ
ワ」開業 ③

2003年
ホテルマハaina ウエルネスリゾートオキナ
ワの付帯施設「やんばる海の駅」を開業 ④

2004年
「株式会社前田産業」へ組織変更

2005年
名護市より「いこいの村おきなわ」の運営を
受託(2006年、名称を「ホテルタニュー
ウエルネスリゾートオキナワ」へ変更)

2007年
経営理念共有のための「ちむぐれど」制定

2008年
沖縄県知事登録旅行業取得

2009年
「ホテルゆがふいんおきなわ あがり
(東)館」開業



2011年
「ホテルタニュー ウエルネスリゾートオ
キナワ」受託契約満了に伴い営業終了

2013年
「ホテルマハaina ウエルネスリゾートオ
キナワ」第一期リノベーション

第16回「人に優しい地域の宿づくり賞」
全旅連会長賞受賞(ホテルゆがふいん
おきなわ)

2014年
「ホテルマハaina ウエルネスリゾートオ
キナワ」第二期リノベーション

ムスリムフレンドリーホテル認証
(ホテルゆがふいんおきなわ)

2017年
「ホテルゆがふいんおきなわ」本館
客室リニューアル

「ホテルマハaina ウエルネスリゾートオ
キナワ」多目的ホール建築

2019年
「オキナワ ハナサキマルシェ」
がオープン

「アラマハイナ コンドホテル」
がオープン

2020年
第23回人に優しい地域の宿づくり
賞で選考委員賞を受賞(ホテルゆ
がふいんおきなわ「ハナウール」)

2021年
法人設立35周年
「ロイヤルビューホテル美ら海」を
リブランドオープン

2022年
「ゆがふBizタワー浦添港川」内に
「ホテルアラクージュ オキナワ」
オープン



1991年
「沖縄シャングリラ」の
前身、「有限会社万田」設立

2004年
現在の社名、「株式会社沖縄シャ
ングリラ」へ社名変更

2006年
「シャングリラマンション」、「コ
ミュニティショップまぐくる」開
業(2016年、前田産業に移管)

2009年
「今帰仁ウェルネスパークゴルフ場」
開業

2011年
リフォーム部門設立

2014年
建築業免許、設計事務所登録、
住宅部門設立

2021年
法人設立30周年

ゆがふファシリティ

2019年8月
株式会社 ゆがふファシリティ設立



響きあう、豊かさと夢